

現行計画の概要

次期計画の概要(案)

看護師等(助産師、看護師、准看護師)

看護師・准看護師

助産師

見直し案 1

本県は、人口10万人あたりの助産師数が全国平均と比べ、不足していることや周産期医療の安定的維持を図るために、助産師として1項目を設ける。

- (1) 現状と課題
- ア 従事者数と圏域毎の比較
 - イ 看護師の資質向上について
 - ウ 県内養成施設の定員状況や県内就業状況について
 - エ 県内看護師の離職率や離職理由について

見直し案 2

青森県サポートプログラムにおける「県内就労支援」「キャリアアップ応援」魅力ある職場づくりの柱の項目に沿った順にする。国の指針のとおり、「特定行為研修」の項目を入れる。

- (2) 図表
- 従事者数の状況(全国との比較)
 - 二次医療圏毎の状況
 - 就業場所別状況
 - 従事者数の推移

- (3) 目標
- 看護師等の養成確保等及び資質向上を図り、県民に必要な保健医療を提供していきます。

- (4) 施策の方向と主な施策
- ① 養成功力の確保
 - ア 教育基盤の安定のために、看護師等養成所の運営補助を実施します。(県)
 - イ 質の高い看護師を育成するために、実習指導者の養成を実施します。(県)
 - ② 県内定着の促進
 - ア 看護師等修学資金貸与を実施し、看護職員の県内定着を促進します。(県)
 - イ 県内の看護学生や潜在看護師等を対象に、就職相談会を開催し県内就職を促進します。(県、看護関係団体)
 - ウ 県外就業の看護師がU・Iターンしやすいシステムの構築を図ります。(県)
 - ③ 離職防止
 - ア 新人看護職員の離職防止等のために、新人看護職員研修事業費の補助を実施します。(県)
 - イ 看護師等の雇用の質の向上のために、働き続けられる環境づくりの推進を行います。(県、看護関係団体、医療機関等)
 - ④ 再就業促進
 - 未就業者への就労促進や再教育などのナースセンター事業を実施します。(県)
 - ⑤ 看護師等の資質向上
 - 関係間で連携し、現任教育の充実にも努めます。(県、養成機関、看護関係団体)

見直し案 3

「確保」を「県内定着」資質向上だけでなく、「キャリアアップ」

- (1) 現状と課題
- ア 従事者数と圏域毎の比較
 - イ 県内就労支援(県内養成施設の定員状況や県内就業状況について)
 - ウ キャリアアップ応援(看護師の資質向上・キャリアアップについて)
 - エ 魅力ある職場づくり(県内看護師の離職率や離職理由について)
- (※特定行為研修に係る現状も含める)

- (2) 図表
- 従事者数の状況(全国との比較)
 - 二次医療圏毎の状況
 - 就業場所別状況
 - 従事者数の推移

- (3) 目標
- 看護師・准看護師の養成・県内定着及び資質向上やキャリアアップを図り、県民に必要な保健医療を提供していきます。

- (4) 施策の方向と主な施策
- ① 県内就労支援
 - ア 教育基盤の安定のために、看護師等養成所の運営補助を実施します。(県)
 - イ 質の高い看護師を育成するために、実習指導者や専任教員の養成を促進します。(県・医療機関等・養成機関)
 - ウ 経済的な状況に左右されず看護職を志すことができるよう、修学資金や看護職員資格取得特別対策事業により、県内定着を図ります。(県・医療機関等)
 - エ 県内外の看護学生や潜在看護師等を対象に、県内の医療機関等の魅力等の発信やPRを図る機会を設ける等、県内就職を促進します。(県、看護関係団体・医療機関等)
 - オ 看護師等の届出制度を活用し、離職後も一定のつながり確保し、潜在看護師への就労相談や復職支援の研修などのナースセンター事業を実施し、再就業を促進します。(県・看護関係団体)
 - ② キャリアアップ応援
 - ア 関係間で連携し、現任教育の充実や特定行為研修等のキャリアアップできる体制づくりの推進に努めます。(県、養成機関、看護関係団体)
 - イ 修学資金を実施し、准看護師が看護師になるための支援をします。(県)
 - ウ 認定看護師や特定行為研修受講の推進に向け、医療機関等への補助を実施します。(県・医療機関等)
 - ③ 魅力ある職場づくり
 - ア 新人看護職員の離職防止等のために、新人看護職員研修補助事業費の補助を実施します(県)
 - イ 看護師等の雇用の質の向上のために、働き続けられる環境づくりの推進に努めます。(県・関係団体、医療機関等)
 - ウ ワークライフバランス等の実現のために、医療勤務環境改善支援センターによる医療機関の自主的な勤務環境改善の取組を支援します。(県・医療機関等)

見直し案 4

青森県看護師等サポートプログラムにおける「県内就労支援」「キャリアアップ応援」「魅力ある職場づくり」の施策を記載。

見直し案 5

青森県看護師等サポートプログラムにおける「県内就労支援」「キャリアアップ応援」「魅力ある職場づくり」に沿った目標設定。国の指針のとおり、「特定行為研修」の項目を入れる。

- (5) 達成目標
- ①看護師等養成施設1学年の定員に占める入学者の割合
24年度99.2% → 現状維持
 - ②ナースバンクへの登録者数
24年1月 195人 → 現状維持
 - ③新人看護職員研修事業参加職員数
24年度実施新人看護職員数328人 → 目標380人
(県内就業新人看護職員の70%)
 - ④看護師等養成施設卒業者の県内就職率の増

- (5) 達成目標
- ①看護師等養成施設卒業者の県内就職率(28年3月卒業生: 55.8%→)
 - ②ナースセンター斡旋による就職者数(28年度: 280人→)
 - ③認定看護師数(28年度: 179人→)
 - ④看護教員養成講習会未受講者数(28年度: 16人→)
 - ⑤新人看護職員離職率(27年度: 7.0%→)
 - ⑥常勤看護職員離職率(27年度: 8.6%→)
- (※青森県看護師等サポートプログラムにおいて設定)

- ⑦特定行為研修制度における指定研修機関又は協力施設の確保
- ⑧特定行為研修受講看護師数(29年4月現在2人→増加: 年1名以上の受講)
(※現状の推移より)

- (1) 現状と課題
- ア 従事者数と圏域毎の比較
 - イ 県内養成施設の定員状況や県内就業状況について
 - ウ 助産師の資質向上について

- (2) 図表
- 従事者数の状況(全国との比較)
 - 二次医療圏毎の状況
 - 就業場所別状況
 - 従事者数の推移

- (3) 目標
- 助産師の養成・県内定着を図り、複雑化・多様化する社会のニーズに対応し、県民に必要な母子保健、周産期医療を提供していきます。

- (4) 施策の方向と主な施策
- ① 県内就労支援
 - ア 各医療機関等への補助を実施し、看護師が助産師資格取得のための推進を図ります。(県・医療機関等)
 - ② キャリアアップ応援
 - ア 助産師の出向システムの構築や他病院との人事交流等の推進に努めます。(県・看護関係団体・医療機関等)
- 他、施策の方向等は、「看護師・准看護師」と同

- (5) 達成目標
- ①助産師従事者数の増加
(28年12月: 人口10万人対25.2人 → 全国平均並)

本概要案で原稿を作成し、医療審議会に諮ることとしたい。